



筑後市地域自立支援協議会

教育部会

令和4年11月24日
福祉センター2F

テーマ

福祉サービスの周知のための冊子制作

学校や保育園、幼稚園、児童の保護者に向けた、福祉サービスとサービス事業所の周知のための冊子を教育部会で作成しています。周知方法や掲載内容について、2度目の協議をしました。



- ・子どもの施設、相談支援事業所についての説明をいれよう！
- ・ルビをつけるとわかりやすそう！

- ・筑後の冊子と一目でわかるよう、「ちくご」をもじった冊子名だといいいのでは？
- ・事業所HPのQRコード記載場所を統一しよう！

- ・福祉サービス利用までの流れは見開きにして、わかりやすくしよう！
- ・冊子サイズは小さくするのがよさそう！

決定事項

- ◎冊子名は「のびのびちっご」
- ◎持ち運びしやすいB5サイズに！
- ◎送迎ありの場合は時間記載！
- ◎標記の仕方を統一して見やすく
- ◎福祉サービス利用までの流れは見開きではっきりと

これからの予定

- ◎冊子を必要としている方へ届くように配布先、冊数を決めて製本
- ◎今年度中に完成予定

まとめ

対面での開催は久しぶりで、とても盛り上がり、様々な意見が出ました。教育部会みんなで力を合わせて作成している事業所パンフレット「のびのびちっご」が、皆様のお手元に届くよう頑張っています。

新加入事業所の紹介

子ども家庭支援センター
風と虹 とは

児童福祉法に基づいて設置された、子どもに関する専門的な知識や経験を持ち、地域・家族・子ども支援を行う施設です。県事業としての活動なので利用料金は不要。子どもの育ちに関わる問題の早期発見と早期支援を行います。